

# アルゼンチン経済・金融概況



## Main Economic & Financial Indicators (Argentina) Economic Research Office

**概況**

2014年7-9月期の実質GDP成長率は前年比▲0.8%と、2012年4-6月期以来のマイナス成長となった。需要項目別にみると、個人消費が同▲1.4%、投資は同▲4.7%と減少した。また、輸出も同▲8.4%と低迷した(政府の輸入規制による輸入の減少幅が輸出の減少幅を上回ったことから、純輸出の寄与度はプラス)。政府支出は、同+1.0%と引き続き景気の下支えとなった。

アルゼンチンの経済環境は一段と悪化している。2014年7月に発生したテクニカルデフォルトの影響により、外貨の調達に困難になったことから、生産に必要な中間材や資本財の輸入が減少し、国内の生産活動にも影響を及ぼしている。鉱工業生産指数も、2013年8月以降16ヵ月連続で前年比割れとなった。個人消費についても、高インフレに伴う実質所得の減少から、消費者マインドも低迷している。自動車販売台数は、2014年1月より前年比二桁マイナスが続いており、11月は前年比▲45.0%となった。外需についても、労働コストの高さや割高な為替レートなどから輸出競争力を失っていることに加えて、主要輸出国であるブラジルや中国の景気減速を受け、輸出の本格回復は期待しづらい。また、主要輸出品である大豆の価格下落も輸出を下押ししている。

なお、懸案の債務問題については、2015年1月にホルードアウト債権者との交渉が再開される予定である。交渉結果が、今後のアルゼンチンの外貨繰りに影響を及ぼすことも予想されることから、その動向が注目される。

**物価・雇用**

物価：2014年より導入された新しい消費者物価指数(IPCNu)によれば、11月のインフレ率は前月比+1.1%であった。対して、民間コンサルティング会社推計による11月の消費者物価指数(首都圏)は前月比+1.9%となっており、実際の上昇率は政府統計よりも高いとの見方が強まっている。

**国際収支**

貿易収支：政府の輸入規制により貿易黒字は維持されているものの、貿易金額は大幅に減少している。7-9月期の輸出は前年比▲11.0%、輸入は同▲14.9%となった。

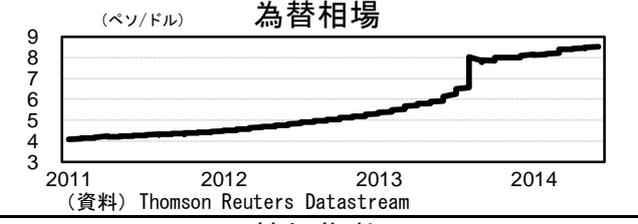
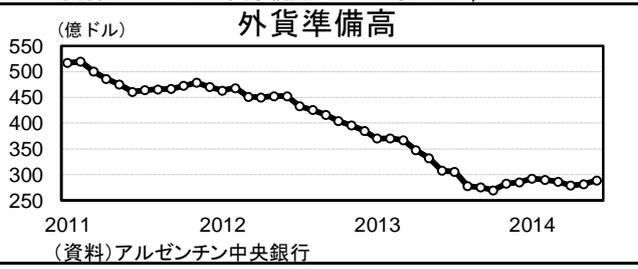
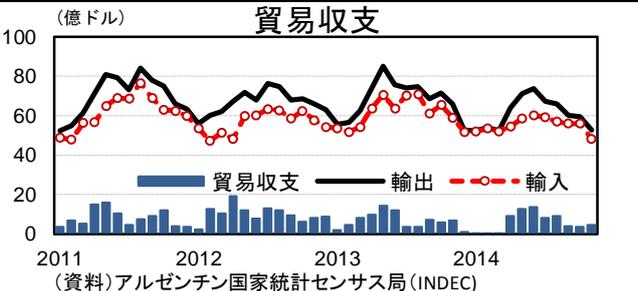
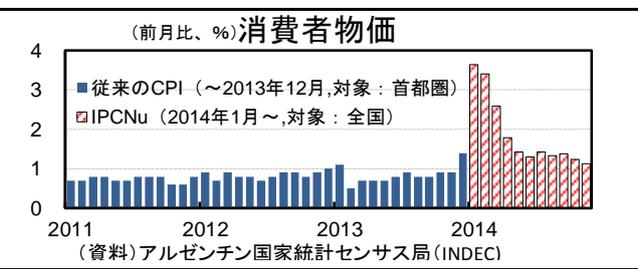
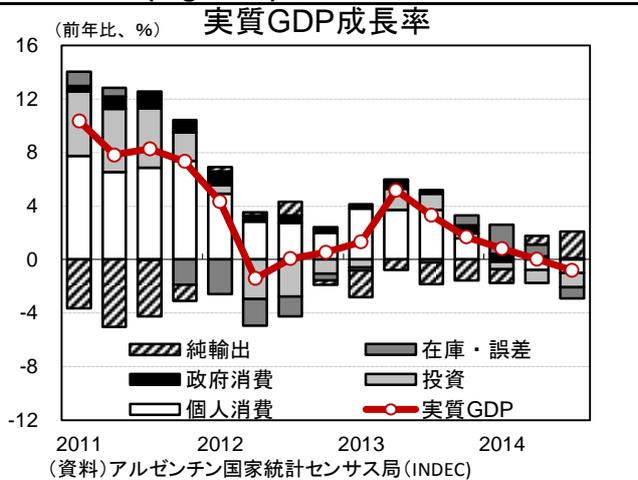
経常収支：7-9月期の経常収支は、7.36億ドルの赤字となった。輸入の減少による貿易黒字の増加などから、前年同期より赤字幅が縮小した。

外貨準備高：中央銀行は、中国との協定に基づく通貨スワップを10月、11月と2回実施し、外貨準備高は11月末に289億ドルとなり、9月末より増加した。

**金融情勢**

為替：アルゼンチンペソの対ドル公式レートは、引き続き徐々に下値を切り下げている。一方、非公式レートは、非合法取引の取り締まりが強化されたことなどから上昇に転じ、公式レートとの乖離が縮小している。

株価：メルバル指数は、10月初めにアルゼンチン中銀のファブレガ総裁の辞任を受けて下落に転じた。以降、アルゼンチン経済のさらなる悪化に対する懸念から下落基調が続いている。



## アルゼンチン経済・金融概況

### 1. 年次

	2011年	2012年	2013年
実質GDP成長率	8.4%	0.8%	2.9%
鉱工業活動指数(前年比)	6.5%	▲1.2%	▲0.2%
建設活動指数(前年比)	8.7%	▲3.2%	4.6%
自動車生産台数(千台)	829	764	791
自動車販売台数(千台)	883	830	964
失業率	7.2%	7.2%	7.1%
消費者物価上昇率(年末・前年比)	9.5%	10.8%	11.0%
(年平均)	9.8%	10.0%	10.6%
輸出(FOB)(億ドル)	841	802	817
(前年比)	23.3%	▲4.5%	1.8%
輸入(CIF)(億ドル)	743	680	737
(前年比)	30.9%	▲8.5%	8.3%
貿易収支(億ドル)	97	122	80
対外準備(億ドル)(年末)	464	433	306
ベースマネー(億ペソ)(年末)	2,229	3,074	3,772
対民間非金融部門貸出量(億ペソ)(年末)	2,950	3,875	5,085
(前年比)	44.3%	31.3%	31.2%
経常収支(億ドル)	▲37	▲12	▲48
株価指数(メルバル指数)(年末)	2,463	2,854	5,391
対米ドル為替相場(年末)	4.3040	4.9160	6.5180

### 2. 月次

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実質GDP成長率(前年比)	┌ 0.0% ┐			┌ ▲0.8% ┐			┌ - ┐		
鉱工業生産指数(前年比)	▲4.0%	▲4.9%	▲0.3%	▲0.7%	▲2.9%	▲1.7%	▲1.8%	▲2.1%	-
(季節調整済、前月比)	0.8%	▲0.7%	2.0%	▲0.2%	▲1.4%	▲0.3%	0.2%	▲1.1%	-
建設活動指数(前年比)	▲2.6%	▲4.6%	0.6%	▲1.5%	▲2.6%	7.3%	4.9%	0.1%	-
自動車生産台数(千台)	59	51	51	49	46	58	61	55	-
自動車販売台数(千台)	51	51	53	54	51	60	48	41	-
失業率	┌ 7.5% ┐			┌ 7.5% ┐			┌ - ┐		
消費者物価指数(IPCNU、前月比)	1.8%	1.4%	1.3%	1.4%	1.3%	1.4%	1.2%	1.1%	-
輸出(FOB)(億ドル)	64	71	74	67	66	60	60	53	-
(前年比)	▲13.2%	▲16.3%	▲2.6%	▲9.1%	▲11.7%	▲12.1%	▲16.5%	▲20.1%	-
輸入(CIF)(億ドル)	55	59	60	59	57	56	56	48	-
(前年比)	▲14.2%	▲17.1%	▲5.7%	▲15.7%	▲19.8%	▲8.4%	▲14.4%	▲18.5%	-
貿易収支(億ドル)	9	13	14	8	9	4	4	5	-
対外準備(億ドル)	282	285	293	290	286	279	281	289	-
ベースマネー(億ペソ)	3,522	3,489	3,706	3,717	3,892	3,823	4,074	4,091	-
対民間非金融部門貸出量(億ペソ)	5,291	5,342	5,432	5,491	5,602	5,722	5,837	-	-
経常収支(億ドル)	┌ 8 ┐			┌ ▲7 ┐			┌ - ┐		
株価指数(メルバル指数)(月末)	6,782	7,712	7,887	8,188	9,817	12,549	11,019	9,809	8,579
対米ドル為替相場(月末)	8.0025	8.0775	8.1313	8.2113	8.4075	8.4800	8.5038	8.5280	8.4645

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局 (INDEC)、経済省、Thomson Reuters Datastream

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。